

# トヨタ式カイゼン

## 農業現場に取り入れたい

園地経営維持のために、効率よく時間を使うことを意識してみませんか？  
創業以来「カイゼン」を徹底して実践してきたトヨタ生産方式から、  
りんご栽培に応用できる内容をご紹介します！

1 S : 整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要なものと不必要なものをわける</li> <li>・いま使うものと使わないものをわける</li> <li>・不必要なモノを捨てる</li> </ul>
2 S : 整頓	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使う時、戻す時に迷わなくする</li> <li>・先入れ先出し： 古いものから使えるようにする</li> </ul>
3 S : 清掃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2 S後の環境が前の状態に戻らないようにする。使ったものをきれいに戻す</li> <li>・点検をする： 必要であれば調整、交換する</li> <li>※清掃マニュアルや点検票が必要</li> </ul>
4 S : 清潔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整理、整頓、清掃を維持し、しくみ化すること。</li> <li>※維持するために具体的な「しくみ」が必須</li> </ul>

### トヨタ式カイゼンとは？

日常的な小さな改善を繰り返すことで大きな成果を生むのが「トヨタ式カイゼン」だ。トヨタでは、徹底的なムダ排除による原価低減を断行している。

### ムダ排除とは？

労働生産性を上げるために、作業のムダ・ムラ・ムリ（3M）を無くしている。作業にムダ・ムラ・ムリがあると、効率が悪く、時間やお金がかかるだけでなく、作業安全にも関わってくることは明白だ。

### 農業にも応用しよう

トヨタでは整理・整頓・清掃・清潔（4S）を表1のように定義づけ、徹底管理することでムダを排除している。

このうち、特に『整理・整頓（2S）』が大切で、不要なものを捨て、いま使うものを取り出しやすくすることが重要だ。

### なくしモノのムダと危険性

例えば車庫に物品を取りに行つたとき、どこにあるか分からず探した上に、ないと思ひこみ買いに行き、購入後に持っていたものを発見し

た、などといった経験はないだろうか。ありがちな行動ではあるものの、時間もお金もムダにしている行動だ。

また、倉庫を見て「定位置に戻つてないモノ」がすぐにはわかれば、危険も減る場合もある。物品を誤って畑に落とし、戻っていないことに気が付かないまま、草刈り機に巻き込んでしまったり、踏んでケガをしたりする可能性は、ないとは限らない。

このように、定位置を決めて『見える化』を進めれば、園地に手伝いに来た人にも指示がしやすく、情報の共有や仕事の分散が図りやすい。更に、労働災害が起きにくくなるなど安全面にも良い影響がある。また、それを清掃・清潔で維持していけば、棚卸や年末大掃除がほぼ要らなくなるだろう。4Sは、全てのカイゼンの入り口なのだ。

### 具体例

次ページの写真1・2は、ある農家の工具置き場でカイゼン前後を比較した写真である。前の状態だと、手前の物品をどかして探すなどが必要となり時間がかかる上に、急いでいればイラついてしまい作業に危険が出る可能性もあ

### 〈カイゼン前〉

- ・ 道具を探して取るのに時間がかかる
- ・ 紛失しても気づかない
- ・ イライラしてしまい注意力が落ちる

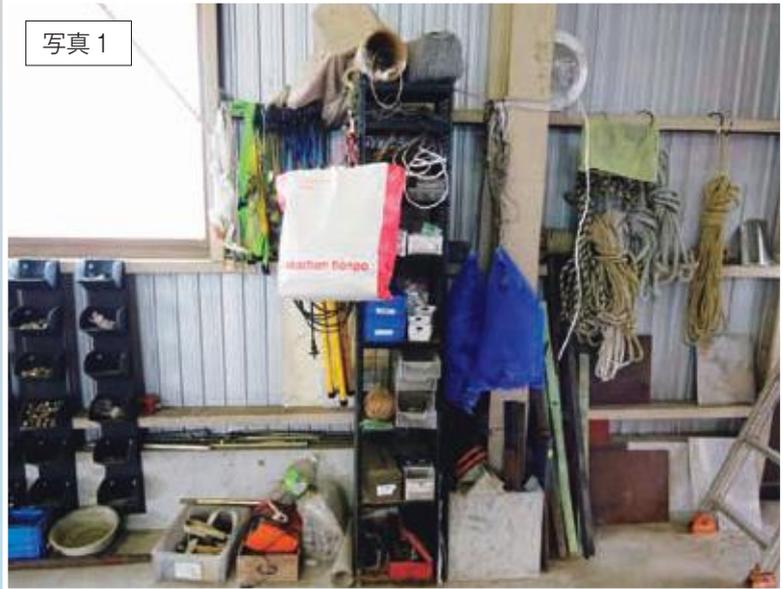


写真1

### 〈カイゼン後〉

- ・ 物を探すムダを削減
- ・ 工具の紛失（異常）があれば気づく
- ・ 作業に集中できる

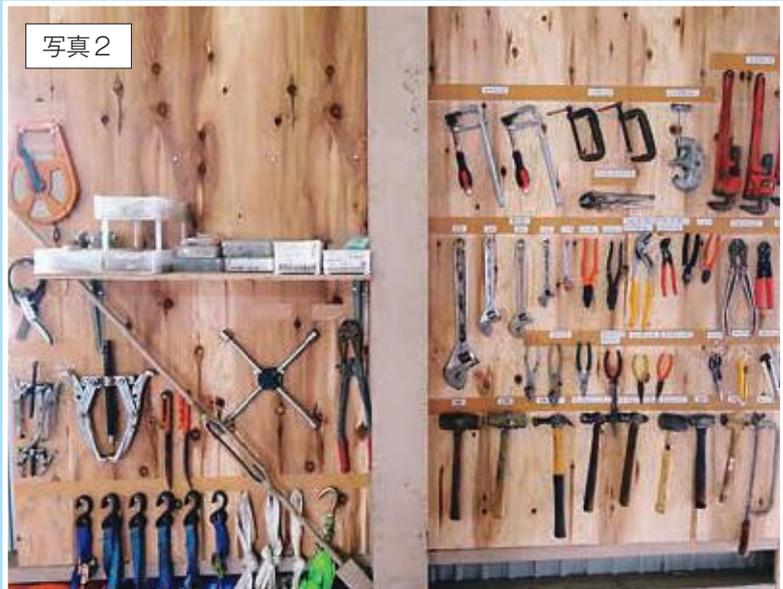


写真2

トヨタ式カイゼンのムダ・ムラ・ムリ排除の考え方は、山選果やリンゴ詰めなど、モノの配置を見直して作業にかかる時間や身体への負担を軽労化にも繋がる。園地で働く人みんなでアイデアを出し実践すると、やりがいの創出にも繋がるだろう。慣れた環境や作業を見直してみることが、産地維持のはじめの一步となる。

市で回収するSTU!!!  
はこちらのQR参照



る。しかしカイゼン後は、モノの定位置が決まり、どの道具が使われ戻っていないかが一目瞭然だ。紛失（異常）があればすぐ気付くため、安全にも大きな効果がある。

**冬のうちに備えよう**

農薬・容器・金属・不要なタイヤなど、倉庫に眠っている不用品はないだろうか。剪定も佳境の時期ではあるが、農作業が本格化する前に、出来るところから取入れてみてはいかがだろうか。危険・有害物等、市の回収がなく処分困るものは、購入した販売店まで問い合わせてみることをお勧めする。